

秋田市学校適正配置

北部地域ブロック協議会だより

第22号

検 討委員会の協議内容について

前回の検討委員会での意見交換を踏まえ、統合後の校舎を土崎小とするのか土崎南小とするのかについて、意見交換を行いました。

第7回土崎小、土崎南小学校統合検討委員会【9月2日（金）開催】

今回の協議で確認した事項

- ★本検討委員会としては、統合後に使用する校舎は、土崎南小とする方向とし、各所属団体に情報共有することとした。
- ★次回、統合後に使用する校舎を最終確認し、統合時期など、合意書の内容について、検討する。



＜協議の中で出された主な意見等＞

- 土崎南小PTAでは、84%の保護者が、校舎が広くて新しく、津波浸水想定区域外にある安全な土崎南小を使用するのが良いとの意見であった。
- 土崎小PTAの役員会では、歴史や文化を考えると現在の土崎小の位置が良いとの声があったが、子どもたちの教育環境を考えると、土崎南小を使用するのは、やむを得ないとの意見も多くあった。
- まもなく150周年を迎える土崎小が中央地区からなくなれば、まちづくりの面からも、喪失感はかなり大きいですが、優先すべきは、子どもたちの良好な教育環境の確保である。
- 統合に伴い、同じ土崎地区にある土崎南小の校舎を使用することになっても、土崎という地域から学校がなくなるわけではないと思う。

●お問い合わせ先●

秋田市教育委員会 学校適正配置推進室

○住所 秋田市山王一丁目1番1号

○電話 018-888-5812

○FAX 018-888-5804

○e-mail ro-edaz@city.akita.lg.jp

【広報ID：1021066】

<https://www.city.akita.lg.jp/kyoikuiinkai/1010626/1021066.html>

※地域協議で提示した資料は、市のホームページで公開しています。



秋田市学校適正配置

北部地域ブロック協議会だより

第21号

第4回土崎中、将軍野中学校統合検討委員会【8月24日（水）開催】

前回の検討委員会での意見を踏まえ、土崎中と将軍野中の統合時期等について、検討を行いました。

今回の協議で確認した事項

★生徒数の推移や小学校の検討状況を見ながら、必要に応じて、1年に1回を目途に、協議を継続する。

1年に1回協議開催



<協議の中で出された主な意見等>

- 統合時期については、令和16年度以降の生徒数が予測できないことから、適正規模となる18学級が一つの目安ではないか。
- 統合時期を令和16年度以降とし、小学校の検討状況や様々な社会情勢の変化を見ながら、年1回協議を継続するのが良いのではないか。
- 現時点で統合すると適正規模を上回っており、具体的な統合時期を決めるのは難しいため、毎年、生徒数の推移を確認しながら検討する必要があるのではないか。

学校規模シミュレーション（推計）

○生徒数の推移

単位：人

	R4	R6	R8	R10	R12	R14	R16
土崎中（生徒数）	405	384	377	405	409	366	346
将軍野中（生徒数）	278	289	290	289	277	256	259
合計	683	673	667	694	686	622	605

○学級数の推移

単位：学級

	R4	R6	R8	R10	R12	R14	R16
統合後の学級数	25	23	24	25	22	20	20

※「秋田市小・中学校適正配置基本方針」では、学校の適正規模を全校で12～18学級としています。

※現時点で、両校ともに普通教室として利用可能な教室数は24教室です。



○北部地域における今後の地域協議の開催予定

- ・第2回下新城小、金足西小学校統合検討委員会 【令和4年11月15日】
 - ・第8回土崎小、土崎南小学校統合検討委員会 【令和4年11月18日】
 - ・第3回秋田北中、飯島中学校統合検討委員会 【令和5年1月以降】
 - ・第5回土崎中、将軍野中学校統合検討委員会 【令和5年4月以降】
- ※詳細の日程については、決まり次第、広報あきた等でお知らせします。



【広報ID:1022183】

●お問い合わせ先●

秋田市教育委員会 学校適正配置推進室

○住所 秋田市山王一丁目1番1号

○電話 018-888-5812

○FAX 018-888-5804

○e-mail ro-edaz@city.akita.lg.jp

<https://www.city.akita.lg.jp/kyoikuiinkai/1010626/1021066.html>

※地域協議で提示した資料は、市のホームページで公開しています。



【広報ID:1021066】

